

# ユニバーサルデザインに基づいた教科書

## 特別な配慮を必要とする児童への細やかな対応

### ◎ 横流れの手順

1 米をはかって、洗う  
はかった米も、3-4回水を替えてかき回しながら、洗う。  
米は、洗っている間にも吸水するので、早く洗う。  
洗った米をざるに篩して、水を切る。

2 水をはかり、吸水させる  
水をはかった米と洗った水をなべに入れ、よく吸水させる。  
吸水 (30分超)  
時間は文化によって4人分をたくときの目安

3 たく  
① 点火し、ふっとうするまで強火にする。  
② ふたがゴトゴト動き、湯気が出てきたら中火にする。  
③ 水が引いて、ふたが動かなくなったら強火にする。  
炊火 (12-16分超)  
中火 (16-17分超)  
弱火 (18分超)  
沸騰と蒸らし (20分超)

4 蒸らす  
① 火を消し、蒸らす。10分間くらいふたを開けない。  
② 軽く混ぜ、かわいたふたをかきとる。  
沸騰と蒸らし (20分超)

5 盛りつけ・試食・残かたづけ  
盛りつけて試食をする。食器やなべは、湯につけておくと洗いやすい。  
なぜ、蒸らすが必要なのだろう。

実習や製作などの手順は大きく、すべて横流れのデザインで統一しています。

### ◎ めあてと学習内容の一致

「学習のめあて」に対応した見出し

**学習のめあて**

- 1 暑さに対応した生活の工夫に気づく。
- 2 夏を快適に過ごすために、熱風音などについて住まい方の工夫がわかる。
- 3 学んだことを生かし、住まい方を考え工夫することができる。

- 1 暑い日はどのように過ごしているだろう
- 2 ずっと快適な住まい方を知ろう
- 3 エコ生活ですずしさアップを工夫しよう

### ◎ 読みやすい文章

1 どのような着方がすずしいだろう

寒い季節には、厚い布の衣服や重ね着などにより、暖かい着方ができることを学びました。すずしい着方は暖かい着方とどのようなちがいがあるのでしょうか。衣服の形や布の種類、色、着ている衣服の枚数などを比べてみましょう。→65ページ「どのような着方が暖かいだろう」

文の意味がつかみやすいように、1つの単語が行をまたがないように調整しています。

特別支援教育の視点を取り入れ、支援の必要な児童が学習上の負担を感じることなく学べるように配慮しています。ユニバーサルデザインフォントや、見やすい色使いなど可読性への工夫をしています。

また、児童目線の平易な文章で行末に単語が切れないように極力調整をしています。だれにでも使いやすい、共に学べるユニバーサルデザインの教科書です。

動画コンテンツには、右利きだけでなく、左利きで行う場合の動画も収録しています。

## 左利き児童への実習・製作時の対応

### ◎ 利き手はどちら? ●教科書132・133ページ

利き手はどちら?

はさみで紙を切る  
布を切る  
包丁で材料を切る  
包丁でじゃがいもの皮をむく

### ◎ QR左利き動画を多数掲載

なみめい (左手)

じゃがいもの皮むき (左手)

# 中学校での学習につながる

■小学校の家庭科と、中学校技術・家庭科「家庭分野」の学習のつながりをみましょう。

**小学校**

● 家族や地域の人びととの関わり  
● 家族・家庭生活についての課題と実践

**中学校**

● 幼児や高齢者とふれ合ったり関わったりするよ。  
● 家族との関わりも考えるよ。  
● 家族・家庭生活についての課題と実践

127ページには、小学校での学びから発展した中学校での学習イメージを各内容で掲載しています。